令和5年度 指定管理者モニタリング結果及び評価表

1 施設の概要

施設 の 名 称	市立留萌図書館	所管課係名	生涯学習課		
所 在 地	留萌市住之江町2丁目1番地	設置年月日	平成元年12月10日		
施設設置目的	図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とする。				
施設概要・設備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般書架、閲覧室 ・ 児童書架、閲覧室 (おはなしのへや) ・ 視聴覚室 				
指定管理者名(選定方式)	特定非営利活動法人 留萌スポーツ協会				
選 定 方 式	非公募(理由:施設の性格、規模及び機能により公募することが適さないため)				
指 定 期 間	令和3年度から令和5年度まで				
指定管理者の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の維持管理 ・ 事業の計画及び実施 ・ 施設の使用許可等 				
利用料金の導入	なし				
施設の利用実績	利用区分等	利用実績(人)			対前年(%)
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	図書館本館	11,192	13,900	13,776	99.1%
	見晴分館	456	599	691	115.4%
	(特記事項) 記録的な大雪の影響により、冬期の施設利用者が減少				
指定管理料 (過去3年間)	令和3年度	33,314,850円			
	令和4年度	33,442,450円			
	令和5年度	33,449,050円			
(その他特記事項) 上記指定管理料には指定管理施設における燃料費の精算分(R5年度:655,050円)を含んでいる。					

2 市（所管課）による評価

指定管理者の事業計画書（提案書）の内容に基づき、その水準が達成されているかを市が点検・評価するものです。

評価の方法は、年度終了時に指定管理者から提出される事業報告書や市の立入点検等の結果を参考に記載してください。

大項目	中項目	評価項目	評価					評価に対する説明
			優秀	良好	普通	不十分	不良	
管理能力	団体の概要	団体の経営状況は良好か	○					決算報告書からも問題なし
		当該施設管理運営をサポートする体制はあるか		○				故障対応など地元企業との連携が図られている
	適切な管理運営	市の方針、施設の設置目的、業務等を理解した管理はされているか	○					設置目的を理解し、施設の有効活用に努めている
		市が示す施設運営方針や管理の基準等に適合しているか	○					運営方針、管理基準に適合し、地域に根ざした施設管理を実施
		公共の仕事という倫理性や法令遵守について認識し対応しているか	○					指定管理者として適正に対応している
		市や関係団体等と連携し、責任を持って事業に取り組んでいるか	○					関係団体と連携した事業を実施
	市民の平等利用	正当な理由なく一部の市民に利用制限や優遇が行われていないか	○					公共性を認識しており、適正に行われている
		事業内容に偏りがあり、利用者が限られることはないか	○					子どもから大人向けまで、様々な事業を展開している
	適切な組織・体制	職員体制や配置人員は適切であるか		○				延長や休日開始の代替えを取るなど工夫しながら適切に配置
		現場責任者、有資格者の配置、指揮系統や責任権限は適切か	○					司書の配置など適切な体制を行っている
	職員研修・人材育成	労働関係法令等を遵守した規程を整備し、従事者の適正な労働条件を確保しているか	○					
		職員研修計画や業務指導に関し、適切に実施されているか	○					各種研修に参加しに職員のスキル向上に努めている
	経理及び事務処理	会計処理の基準等に基づき適正に事務処理となっているか	○					
		経理帳簿や台帳等を整備し、情報公開や監査請求に対処できるか	○					適切に処理されている
		必要に応じパソコン等IT機器を活用できるか	○					図書館システムなど、IT機器を活用している
施設や附属設備の保守点検作業は、必要な基準や仕様を満たしているか			○				仕様書どおりに実施	
安全管理	業務報告や事業報告が適切に作成されているか	○					業務・事業報告書の他、年1回、図書館委員も作成している	
	安全対策は明確で、職員の教育・訓練の実施はされているか	○					避難訓練も適切に実施されており、職員の意識も高い	
	施錠、警備体制等は適切であるか		○				連絡体制が整備されており、適切と判断できる	
緊急時対応	利用者の安全確保に関する研修を実施し、職員が内容を熟知しているか	○					日常のミーティング時に確認・指導を行なっている	
	事故や災害時等緊急時の連絡体制が十分に整備されているか		○				連絡体制が整備されており、適切と判断できる	
個人情報保護	避難経路が確保や避難時に支障をきたす障害物はないか	○					避難訓練を実施し避難経路の確保も行っている。	
	個人情報の管理方法においてセキュリティ対策を講じているか		○				市の情報セキュリティポリシーに順じて実施している	
秘密の保護	職員が業務上知り得た秘密について漏洩防止対策を講じているか	○					職員（臨時パート含む）に対し、市に準じた指導を行っている	
施設の運営	業務内容	業務について処理・対応が適切に行われているか	○					処理・対応後の報告書からも適切に対応できていると判断できる
		管理区域、業務範囲について漏れなく的確に把握されているか		○				
		事業の内容や施設の有効利用に創意工夫がされているか	○					各種事業の実施により、施設の有効活用に取り組んでいる
	業務の第三者委託	年間の事業量が適切に実行されているか	○					適切に実行されている
		業務の第三者委託の範囲、理由、委託先は適当であるか	○					専門的スキルを必要とする内容である
	経費節減・業務効率化	再委託先から適切に業務報告をさせるなど再委託の管理が適切か	○					報告を受けており、管理は適切と判断する
		経費節減や業務効率化が継続的に行われているか	○					節電に努めている他、軽易な修繕は直営で行っている
	備品等の維持管理	引き渡した備品等に過不足はないか		○				
		引き渡した備品等はその機能が失われていないか		○				
	利用の促進	施設の利用促進に努めているか	○					開館時間を延長するなど、施設の利用促進に努めている
	利用者サービス	利用者サービスの向上に努めているか	○					見晴分館の運営など、市民サービス向上に努めている
	障害者等への配慮	障害者、子ども、高齢者等に配慮した管理がされているか	○					お話しの実施など、特に子どもの読書習慣推進に取り組んでいる
	苦情等への対応	利用者の苦情や要望、意見等に適切に対応しているか	○					利用者アンケートからも適切に対応していると判断できる
	セルフモニタリング	セルフモニタリングが適切に行われているか	○					アンケートの指摘事項に速やかに対応するなど、適切な施設運営管理につなげている
	環境への配慮	省エネ等の環境に配慮と廃棄物処理は適切か		○				省エネにも積極的に取り組み、廃棄物処理についても適切である
地域との連携	地域住民等との連携に積極的に取り組んでいるか	○					図書館ボランティアなど、地域住民との協力を得ながら運営している	
自主事業	サービスの向上かつ収入増に結び付いたか		○				お話しなど多くの事業に取り組み、利用者からも好評を得ている	
	収支のバランスはとれているか		○				できるだけ経費をかけたような工夫しながら、自主事業に取り組んでいる	
特記事項への対応	募集要項における特記事項について考慮されているか	○					特記事項として、「自主事業の提案」が挙げられている	
事業報告書	事業報告書と事業計画書を比較し収支の過小、過大はないか	○					概ね計画書どおり実施されている	
総合評価		優秀						

3 利用者による評価

利用者アンケート	実施時期	令和6年1月6日から1月29日まで
	調査対象	施設利用者
	調査方法	アンケート用紙による回答
調査結果	<ul style="list-style-type: none"> 回答件数：272件(男性100、女性164、無回答8) 窓口対応について「良い」との回答は79%で、前年比から2ポイントの減となっている。また、昨年度と同様に「悪い」との回答はなく、これまで同様市民から高い評価を得ていると考える。 「駐車場から遠い」や「エアコンの設置」など、建物の構造や設備に関する意見や要望はあるが、指定管理者のサービス内容については高い評価が得られていた。 アンケートの結果と要望意見への回答は、館内に掲示、公開した。 	
利用者からの意見等	<ul style="list-style-type: none"> 新刊、人気本を増やしてほしい 月曜や祝日、遅い時間も開館してほしい 駐車場が遠い 職員の対応が親切 	

4 指定管理者による自己評価

今年度の自己評価	<ul style="list-style-type: none"> 恒例の古本市とブックリサイクル市は屋外開催し好評であった。 児童センター出張おはなし会が喜ばれた。 子ども1日司書体験や、高齢者・障がい者向け本の宅配サービス等幅広い年代を対象に事業を展開し、利用者や貸出冊数の増加に努めた。 展示スペースにおいて、様々なテーマで資料を展示することで、関連する図書が貸し出された。 公民館併設の見晴分館は働く市民の夜間返却、予約貸出に役立った。
今後の目標	<ul style="list-style-type: none"> 市民目線の施設管理に努める。 児童センター出張おはなし会を継続する。 図書館に足を運ぶ機会や貸出冊数を増やす事業を検討する。 学校図書館を支援するためニーズに応えた事業を展開する。 展示コーナーの充実を目指す。

5 留萌市指定管理者選定委員会による総合評価

施設管理と利用者ニーズの高い自主事業のバランスをとることで安定した運営を行うとともに利用者の満足度も高い施設となっている。今後も所管課と連携し、各施設の特徴とスケールメリットを活かした事業の展開を期待する。	総合評価結果				
	優秀	良好	普通	不十分	不良
	○				